

果物を食べると口がかゆくなる 私って食物アレルギー？



教育・保育現場では「食物アレルギーの子ども」への対応が迫られています。
一方で、食物アレルギーは子どものみならず、大人にとっても問題になります。
一緒に食物アレルギーの正しい知識を学びませんか？

Food Allergyセミナー

7月13日(日) 13:00~16:30

オンライン100名 会場15名(千葉市生涯学習センター)
Zoomウェビナー

見逃し配信
あり

受講証明書
発行

受講料

社会人 3,000円

資料はダウンロード

学生 1,500円

NPO法人千葉アレルギーネットワーク

info@chiba-allergynet.jp

<http://www.chiba-allergynet.jp/>

070-5019-3998(平日:10:00~17:00)

お申込み
問い合わせ



申込フォーム [peatix](#)

セミナー内容の詳細は裏面を確認してください

後援: 千葉県・千葉県教育委員会・千葉市・千葉市教育委員会・千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター
千葉県小児科医会・一般社団法人 日本保育保健協議会

Food Allergyセミナー

13:00～13:03	理事長 挨拶	下条 直樹先生
13:04～13:54	食物アレルギーの基本を学ぼう	森田 慶紀先生
13:55～14:45	加工食品のアレルギー表示と検査方法	恵 千晶先生
14:50～15:40	アレルギーの食事対応ポイント	原 正美先生
15:40～16:30	食物アレルギー症状への緊急時対応とエピペン®について	石黒 奈緒先生

森田 慶紀先生

イムス記念病院 小児科



園における「食物アレルギーの対応」はとても大切なものです。一方で「なぜ?」「どうすれば?」と思うこともあるのではないのでしょうか? 本セミナーを通じて、食物アレルギーのことをよく知り、現場で役立ててください。

石黒 奈緒先生

千葉愛友会記念病院
千葉大学附属病院アレルギーセンター



食物アレルギーへの対応において、アレルギー症状が万が一出現してしまった時の対応について知識とスキルを身に付けておくことはとても大切です。講義では緊急時対応の流れや注意すべき点、エピペン®の使い方など、ものの時に役立つ内容をお伝えします。

恵 千晶先生

ハウス食品グループ本社(株) 研究開発本部



食物アレルギーに関わる全ての方にとって、食品のアレルギー表示の知識は必要不可欠です。本セミナーでは、日本のアレルギー表示制度、食品表示の見方、検査方法についてお話しします。アレルギー表示をより深く理解したい方のお役に立てれば幸いです。

理事長

下条 直樹先生

千葉大学附属病院アレルギーセンター客員教授



食物アレルギーへの適切な対応には、患者家族会、医療関係者、栄養士、学校関係者などの連携を構築し、エビデンスに基づく最新の情報を伝えていくことが必要です。そこで、食物アレルギーの患者さんに関わる人々が集まり千葉アレルギーネットワークを設立しました。皆さんの受講をお待ちしております。

原 正美先生

昭和女子大学大学院 女性健康科学研究所客員研究員
京都光華女子大学 健康科学部 教授



食物アレルギーは現場における理解と適切な対応が必要です。原因食品、分かりにくいアレルギー表示の理解、使える調味料、生活管理指導書の活用、誤配膳リスクの低減などをお話しします。次世代の皆様の気づきにも繋がることを願っています。受講証もご活用ください。



<受講証明書>

忙しい社会人にも好評!

修了条件: 全講座を受講後確認テスト提出。受講証明書が授与されます。